



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

東海北陸ブロック血液センター 愛知県赤十字血液センター



日頃から血液事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

血液事業は、献血に協力いただいている皆様をはじめ、献血活動を推進いただいている各団体の皆様及び献血会場を提供いただいている商業施設の皆様など多くの方のご協力により支えられています。

血液は、まだ人工的に造ることができず、また、長い期間にわたり保存することができません。そのため、病気やケガなどで輸血を必要とする患者さんのもとへ安定的に血液をお届けするためには、絶えず皆様からの献血が必要となります。

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター及び愛知県赤十字血液センターでは、安全な輸血用血液製剤を安定的に患者さんのもとへお届けできるよう努めてまいりますので、今後も引き続き血液事業へのご理解とご協力をお願いいたします。

～各施設の役割～

愛知県赤十字血液センター



愛知県及び各市町村の行政機関と連携し、県内の企業、学校及び地域の皆様など多くの方から献血にご協力いただいております。また、医療機関からの要請に対応して24時間体制で輸血用血液製剤を供給しています。



東海北陸ブロック血液センター



石川製造所



東海北陸ブロック血液センターは、東海北陸地方の7県（富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）において献血していただいた血液の検査・製造業務を行っております。

当センターは、愛知県瀬戸市に設置しているほか、分置施設として石川県金沢市には石川製造所を設置しています。

～血液のゆくえ～

献血

輸血は、主に献血ルームと献血バスで受け付けています。献血ルームは、駅前や商店街など交通の便がよい場所にあり、献血いただく方がリラックスできるような快適な環境となっています。



供給

医療機関からの要請に対し、24時間365日対応できる体制を整えています。また、すべての医療機関へ安定的に輸血用血液製剤をお届けするため、全国における需給管理体制を構築し、合理的・効率的な供給に努めています。



検査

血液型検査や感染症予防のための抗原・抗体検査、生化学検査及び拡散増幅検査（NAT）などを行います。



製剤

現在の輸血医療は、必要な成分（赤血球、血しょう、血小板）のみを輸血する成分輸血が主流であるため、血液の成分ごとに分けて輸血用血液製剤を製造します。



保管

輸血用血液製剤は、医療機関からの要請があるまで専用冷蔵庫や専用冷凍庫などで各製剤に適切な条件下で保管されます。

